2014年事業計画書　部門　**なごみヘルパーステーション（訪問介護）**　記入者　島　恭子

1 2013年度の事業総括

	事業	内容
成果	現場職員	パート職員が大半のケースに対応可能となってきている。
	連携	ヘルパー会議にデイ木村主任が参加されるようになり、ケアマネからの情報以外の利用者の状況が詳しくわかるようになりサービスに反映できるようになった。
課題	s責業務	利用者の状態の急変などが多くなると現場中心となり事務作業が滞る。計画的な訪問もなかなか実施できず更新の事務作業や請求書の配布が遅れがちになってしまうので月1回の訪問を実行していく。
	登録	年齢も高くなってきており体制の強化が必要
	パート	現場職員が退職後、現場業務が中心となり事務作業や制度に対しての理解力の向上のための学ぶ時間は取れなかった の学ぶ時間は取れなかった

2 2014年度の事業目標

主課題	各個人の質の向上を目指し、利用者に寄り添ったサービスの提供

項目	内容
介護･支援内容	必要な支援を見極めてサービスの提供を行う
人材育成	学習会の内容を更に充実させ登録･パートの質の向上を目指す。 体制の強化（パート増員）
品質向上	定期訪問で利用者の声をしっかり聞き取りヘルパーとの良好な関係性に繋いでいく

3 月別事業計画

月	事業･行事等	会議	研修計画（内部･外部）
毎月		ヘルパー会議	ヘルパー学習会
５月	ヘルパー懇親会		
９月	お疲れさん会		
	品質向上月間　利用者アンケート		